

令和7年「8月号」競書成績表

○は昇級、写は写真版（写：半紙、㊦：条幅）
☆は最優秀賞

【調和体】		
選々位	☆写	山本 登代 川口 栄子 谷本 郁子 福田 水秀 宮川 靖子
㊦	六段	浅田 幸子 山田 華生 久保 貞雄 仁賀 英子 呉屋 由紀子 齊内 加奈子 高島 佐知 古谷 充江
㊦	五段	渡邊 紀子 臼井 寿子 小宮 千風
㊦	四段	太田 芦翠 佐々木 智子 卯田 和美 清水 郷子 宮本 由美子
㊦	三段	寺岡 和代 青谷 光恵 桑原 佳子 中西 明美
㊦	二段	福谷 奎玉 荒堀 順子 猪飼 良子 河原田 由記
㊦	初段	苗代 眞紀 野村 和峯 酒井 知里 清水 梨紗 田中 裕子 中川 秀子
㊦	1級	竹田 まさ代 増本 令子
㊦	3級	植田 昌枝
㊦	4級	三矢 千代美 井上 良信
師範	㊦	齊藤 翠真 銭谷 心子 山中 静子 岡田 伊都子 平井 汀華 保木 厚子 松崎 恭子 水口 千景 梅田 花秀 大塚 夕照 奥田 喜代 落川 富美子 川島 花音 畑 恵華 松井 萌翠
準師範	㊦	北川 扶美子 西尾 恵子 松宮 孝明 中村 万華

【日常書】		
師範	写	辻 洋虹 松井 桜華
準師範	☆写	清水 煌風 饗庭 啓良 杉橋 多恵子 中司 露風
六段	写	西山 玲風 水田 柴華 梅田 花秀 北川 幾美 鈴木 天雷 中川 恭子 橋本 心江 畑 恵華 松井 萌翠 松宮 公子 松本 雪華
五段	写	呉屋 由紀子 中村 瑶皓 小川 敬子 桂田 秋邨 岸本 響心 銭谷 心子 高澤 芳枝 田中 久華 中田 光風 長宗 康華 仁賀 英子 平井 汀華 山本 登代
四段	写	北川 扶美子 谷田 良子 寺田 春之 伊藤 錦泉 大塚 夕照 奥田 喜代 落川 富美子 小宮 千風 澤田 友子 鈴木 香心 角田 朋子 多賀 春陽 高木 尚月 田中 裕子 玉野 文子 西尾 恵子 渡邊 芦雪 紀子
三段	写	太田 芦翠 古谷 心子 川島 花音 河原田 佳子 桑原 郁子 谷本 万華 中村 孝明 松宮 孝明
二段	写	卯田 和美 高島 佐知 荒堀 順子 猪飼 良子 臼井 寿子 久保 貞雄 酒井 知里
初段	写	野村 和峯 古市 眞隆 清水 郷子 清水 紗代 竹田 まさ代 苗代 眞紀 中川 秀美 中西 明景 水口 千景
1級	写	齊藤 翠真
4級	写	宮川 靖子 浅田 幸子 井上 良信 三矢 千代美 山中 静子

【選 評】

＜調和体＞

総 評

➤選々位

全体的には良く磨かれた線質が見られて、レベルの高さが感じられました。

➤師範

自選の句を探し、自分の書き味に合う句を選文しましょう。

➤準師範以下

文字が全体的に大きい。余白を生かした作品を意識しましょう。

最優秀作品

◇饗庭 啓良

重厚な線に流れが加わり、大きく見える作となった。

◇多賀 春陽

余白を生かしながら重厚な線が良い。

◇銭谷 ふさ子

行間美しく線が伸びやか。

◇松崎 恭子

歯切れ良く余白も美しい。

◇福谷 奎玉

伸びやかで、行間も美しい。

◇山本 登代

肉太く堂々と書き上げている。

＜日常書＞

総 評

よく書き込まれた作品が多く、審査が難しかったです。今後は名前の大きさと位置に注意して下さい。

最優秀作品

◇清水 煌風

紙面の中にバランス良く配置されている。文字の大きさも絶妙です。

＜審査員＞

西川桂邨 北川幾美 井戸菊江 澤井双竹 駒井高樹 饗庭啓良 鈴木天雷

＜お知らせ＞

- ・次月から臨書の部の審査については、天・地・人から**天・地**に格付けすることとします。調和体の部の選々位についても**天と地**に格付けします。
- ・9月号は「臨書、短歌・短文」の提出月で、締切りは9月26日です。
- ・10月号は「調和体、実用の書」の**昇段・師範試験**です。課題作品、受験料の締切りは10月24日です。